

令和7年度（2025年度）当初予算案の概要

ふるさと秦野の輝く未来に向けて挑み続ける予算

I	市政に臨む基本的方針	p. 1
II	各会計の予算規模	p. 2
III	一般会計	p. 3
IV	企業会計及び特別会計	p. 7
V	令和7年度の主な事業	p. 8



「水とみどりに育まれ 誰もが輝く 暮らしよい都市（まち）」

秦野市

I 市政に臨む基本的方針

令和7年度は、令和9年度の新東名高速道路の全線開通や秦野丹沢サービスエリアの開設を目前に、まちの活力創出に向けた投資の時期と捉え、戸川土地地区画整理事業や秦野丹沢スマートインターチェンジから市街地へのアクセス性を高める都市計画道路菩提横野線及び並行する矢坪沢水路の整備をさらに推し進めるとともに、本市の資源や魅力を最大限に活用し、表丹沢の魅力づくりや、小田急線4駅周辺におけるにぎわい創造に向けた取組みを積極的に展開していきます。

また、女性と子どもが住みやすいまちづくりを進めるため、結婚・妊娠・出産期から子どもたちが社会にはばたくまで、切れ目ない支援の充実・強化を図り、市民が安心して、結婚し、子どもを産み、育てられる環境を整えていきます。

加えて、安全・安心な暮らしを実現するため、切迫性が高い都心南部直下型地震や激甚化・頻発化する風水害などの災害への備えを強化していくほか、デジタル化の推進やカーボンニュートラルへの取組みも着実に進めていきます。

こうした秦野みらいづくりプロジェクトの取組みを確実に進めることにより、本市に魅力を感じ、「行ってみたい」、「住んでみたい」、「いつまでも住み続けたい」と思っただけの『全国屈指の森林観光都市』を目指します。

《令和7年度 主な事業の項目一覧》

“住んでみよう・住み続けよう” 秦野みらいづくりプロジェクト

- (1) 健康で安心して暮らせるプロジェクト (P9)
- (2) 未来を拓く子育て・教育プロジェクト (P11)
- (3) 小田急線4駅周辺のにぎわい創造プロジェクト (P13)
- (4) 新東名・246バイパスの最大活用プロジェクト (P15)
- (5) 新たな日常創造プロジェクト (P17)
- (6) 横断プロジェクト：移住・定住活性化プロジェクト (P18)

総合計画前期基本計画に掲げた基本目標に沿った主な事業

- (1) 誰もが健康で支えあうまちづくり (P19)
- (2) 生涯にわたり豊かな心と健やかな体を育むまちづくり (P19)
- (3) 名水の里の豊かな自然と共生し安全・安心に暮らせるまちづくり (P20)
- (4) 住みたくなる訪れたくなるにぎわい・活力あるまちづくり (P20)
- (5) 市民と行政が共に力を合わせて創るまちづくり (P21)

Ⅱ 各会計の予算規模

一般会計、全会計の合計ともに過去最大

会 計 名	令和 7 年度 当初予算額	令和 6 年度 当初予算額	増 減	増減率 (%)
①一般会計	640 億 7000 万円	605 億 8000 万円	34 億 9000 万円	5.8
【地方公営企業会計】 ②水道事業会計	43 億 6700 万円	32 億 6500 万円	11 億 200 万円	33.8
【地方公営企業会計】 ③公共下水道事業会計	53 億 3900 万円	51 億 6600 万円	1 億 7300 万円	3.3
④国民健康保険事業 特別会計	167 億 4800 万円	165 億 9100 万円	1 億 5700 万円	0.9
⑤介護保険事業 特別会計	150 億 3200 万円	144 億 9200 万円	5 億 4000 万円	3.7
⑥後期高齢者医療事業 特別会計	34 億 1000 万円	32 億 3900 万円	1 億 7100 万円	5.3
合 計	1089 億 6600 万円	1033 億 3300 万円	56 億 3300 万円	5.5
企業会計合計 (②、③)	97 億 600 万円	84 億 3100 万円	12 億 7500 万円	15.1
特別会計合計 (④～⑥)	351 億 9000 万円	343 億 2200 万円	8 億 6800 万円	2.5

【過去 5 年の予算規模】

区 分	一般会計	企業会計	特別会計	合計
令和 6 年度	605 億 8000 万円	84 億 3100 万円	343 億 2200 万円	1033 億 3300 万円
令和 5 年度	555 億 7000 万円	93 億 8300 万円	339 億 2100 万円	988 億 7400 万円
令和 4 年度	528 億 7000 万円	94 億 5600 万円	336 億 1700 万円	959 億 4300 万円
令和 3 年度	524 億 3000 万円	84 億 7700 万円	324 億 6900 万円	933 億 7600 万円
令和 2 年度	507 億 3000 万円	91 億 3600 万円	324 億 4900 万円	923 億 1500 万円

Ⅲ 一般会計

1 予算規模

令和7年度は、「ふるさと秦野の輝く未来に向けて挑み続ける予算」として編成し、一般会計の当初予算額は、令和6年度当初予算に比べて34億9,000万円増の過去最大の規模となる640億7,000万円となります。

2 主な歳入

(1) 市税

令和6年度当初予算に比べて、13億円増の232億円となります。

主な増額要因として、個人市民税について、定額減税による減額の大幅な縮小に加え、賃金上昇等の影響を踏まえ、令和6年度予算に比べ、10億4,095万円の増を見込みました。

【市税の状況】

区 分	令和7年度 当初予算額	令和6年度 当初予算額	増 減	増減率 (%)
個人市民税	95 億 7870 万円	85 億 3775 万円	10 億 4095 万円	12.2
法人市民税	10 億 100 万円	8 億 3671 万円	1 億 6429 万円	19.6
固定資産税	96 億 3737 万円	95 億 251 万円	1 億 3486 万円	1.4
市たばこ税	9 億 6100 万円	10 億 3100 万円	△7000 万円	△6.8
都市計画税	16 億 1120 万円	16 億 838 万円	282 万円	0.2
そ の 他	4 億 1073 万円	3 億 8365 万円	2708 万円	7.1
合 計	232 億円	219 億円	13 億円	5.9

(注) 予算額は、現年課税分と滞納繰越分の合算額です。

【過去5年の市税予算額】

年度	当初予算額	前年度との比較	増減率 (%)
令和6年度	219 億円	△7 億円	△3.1
令和5年度	226 億円	5 億円	2.3
令和4年度	221 億円	7 億円	3.3
令和3年度	214 億円	△15 億 1000 万円	△6.6
令和2年度	229 億 1000 万円	△1 億 9000 万円	△0.8
平成20年度	258 億 2900 万円	(過去最大予算)	

(2) 市税以外

標準的な行政サービスを行うための財源不足を補う普通交付税は、前年度と比べ4億3,000万円増の61億6,000万円を見込む一方で、その代替財源である臨時財政対策債は発行しないため（前年度比 皆減）、両者の合計では、前年度に比べ、1億3,000万円の増となります。

市債については、前年度を上回る49億3,650万円（同＋3.8%）となりますが、将来の財政運営に配慮した活用に努めます。

財政調整基金については、16億8,015万4千円（同＋3.9%）を活用しますが、令和7年度末の現在高は、目安としている30億円を確保できる見込みです。

【市税以外の状況】

区 分	令和7年度 当初予算額	令和6年度 当初予算額	増 減	増減率 (%)
普通交付税	61 億 6000 万円	57 億 3000 万円	4 億 3000 万円	7.5
市債発行額	49 億 3650 万円	47 億 5750 万円	1 億 7900 万円	3.8
うち臨時財政対策債	—	3 億円	△3 億円	皆減
財政調整基金取崩し額	16 億 8015 万円	16 億 1776 万円	6239 万円	3.9

【市債及び財政調整基金の残高見込み】

区 分	令和7年度末 残高見込み	令和6年度末 残高見込み	増 減	増減率 (%)
市 債	337 億 326 万円	319 億 499 万円	17 億 9827 万円	5.6
うち臨時財政対策債	166 億 1466 万円	184 億 9492 万円	△18 億 8026 万円	△10.2
財政調整基金	33 億 2722 万円	40 億 9164 万円	△7 億 6442 万円	△18.7

3 主な歳出

義務的経費のうち、人件費は、人事院勧告を踏まえた給料月額及び地域手当の支給率の引き上げなどにより増額します。また、扶助費は、支給対象年齢の拡大等が通年化する児童手当費や、医療扶助や介護扶助が増加する生活保護費、公定価格の引き上げに伴う施設型給付費の増などから増額となります。一方、公債費は、過去に発行した高額な市債の償還が完了したことにより減額となります。

投資的経費（普通建設事業費）については、秦野駅北口周辺にぎわい創造推進事業が本格始動するとともに、都市計画道路菩提横野線・矢坪沢水路の整備や、秦野駅南部土地区画整理事業、公共施設のLED化などを継続して進めることで、71億6,869万5千円となります。前年度当初予算に比べ、5.6%の減となりますが、その要因は、秦野市・伊勢原市共同消防指令センターの施設整備が完了したことなどによるものです。

主な普通建設事業費は、次のとおりです。

(1) 菩提横野線・矢坪沢水路の整備	及び戸川土地区画整理組合への支援	21億	865万円
(2) 文化会館特定天井の改修工事		9億1,	395万円
(3) 秦野駅南部（今泉）土地区画整理事業		5億9,	210万円
(4) 秦野駅北口周辺にぎわい創造推進事業		3億	491万円

【款別経費比較表】

款	令和7年度 当初予算額	令和6年度 当初予算額	増 減	増減率 (%)
1 議会費	3億4638万5000円	3億4370万9000円	267万6000円	0.8
2 総務費	79億5465万2000円	76億3035万6000円	3億2429万6000円	4.3
3 民生費	295億9962万5000円	273億8073万1000円	22億1889万4000円	8.1
4 衛生費	44億7109万1000円	45億3448万1000円	△6339万円	△1.4
5 農林費	6億1242万3000円	6億4198万9000円	△2956万6000円	△4.6
6 商工費	17億6506万9000円	16億8279万5000円	8227万4000円	4.9
7 土木費	84億5031万円	71億6311万1000円	12億8719万9000円	18.0
8 消防費	26億8346万9000円	33億2419万円	△6億4072万1000円	△19.3
9 教育費	48億4578万1000円	44億2111万8000円	4億2466万3000円	9.6
10 公債費	32億4119万5000円	33億5752万円	△1億1632万5000円	△3.5
11 予備費	1億円	1億円	0	0.0
合 計	640億7000万円	605億8000万円	34億9000万円	5.8

【性質別経費比較表】

区 分		令和 7 年度当初予算額 (構成比)	令和 6 年度当初予算額 (構成比)	増 減 (増減率)
義務的経費	人件費	118 億 5508 万円 (18.5%)	111 億 2850 万 7000 円 (18.4%)	7 億 2657 万 3000 円 (6.5%)
	扶助費	189 億 61 万 1000 円 (29.5%)	169 億 2841 万 9000 円 (27.9%)	19 億 7219 万 2000 円 (11.7%)
	公債費	32 億 4119 万 5000 円 (5.1%)	33 億 5752 万円 (5.5%)	△ 1 億 1632 万 5000 円 (△3.5%)
	計	339 億 9688 万 6000 円 (53.1%)	314 億 1444 万 6000 円 (51.9%)	25 億 8244 万円 (8.2%)
投資的経費	普通建設事業費	71 億 6869 万 5000 円 (11.2%)	75 億 9021 万 7000 円 (12.5%)	△ 4 億 2152 万 2000 円 (△5.6%)
その他の経費	物件費	103 億 6509 万 2000 円 (16.2%)	94 億 1459 万 7000 円 (15.5%)	9 億 5049 万 5000 円 (10.1%)
	維持補修費	2 億 8337 万 9000 円 (0.4%)	2 億 9790 万 3000 円 (0.5%)	△ 1452 万 4000 円 (△4.9%)
	補助費等	49 億 3236 万 5000 円 (7.7%)	47 億 4423 万 1000 円 (7.8%)	1 億 8813 万 4000 円 (4.0%)
	積立金	6 億 2253 万 4000 円 (1.0%)	4 億 6679 万 9000 円 (0.8%)	1 億 5573 万 5000 円 (33.4%)
	貸付金	3 億 8700 万円 (0.6%)	4 億 300 万円 (0.7%)	△ 1600 万円 (△4.0%)
	繰出金	62 億 1404 万 9000 円 (9.7%)	61 億 4880 万 7000 円 (10.2%)	6524 万 2000 円 (1.1%)
	予備費	1 億円 (0.1%)	1 億円 (0.2%)	0 (0.0%)
	計	229 億 441 万 9000 円 (35.7%)	215 億 7533 万 7000 円 (35.6%)	13 億 2908 万 2000 円 (6.2%)
合 計		640 億 7000 万円 (100.0%)	605 億 8000 万円 (100.0%)	34 億 9000 万円 (5.8%)

Ⅳ 地方公営企業会計及び特別会計

1 地方公営企業会計

(1) 水道事業会計

予算規模は、4か年の継続事業として実施する、上大槻送水ポンプ場整備工事をはじめとする建設改良費の増により、令和6年度当初予算に比べて33.8パーセントの増となりました。

引き続く水需要の減少や物価高騰により、厳しい経営環境にありますが、施設の統廃合や効率的な水運用への取組みを継続するとともに、施設整備計画を着実に進めつつ、特に重点的に取り組んでいる施設の耐震化を加速させていきます。

(2) 公共下水道事業会計

予算規模は、3か年の継続事業として実施する、浄水管理センターの汚泥濃縮棟再構築及び耐震補強工事をはじめとする建設改良費の増により、令和6年度当初予算に比べて3.3パーセントの増となりました。

水道事業同様、厳しい経営環境にありますが、共同処理による効率的な事業運営を継続するとともに、施設整備計画を着実に進めつつ、施設の耐震化や改築更新と浸水対策に重点的に取り組んでいきます。

2 特別会計

(1) 国民健康保険事業特別会計

被保険者数は減少傾向にありますが、高齢化や医療の高度化等により、一人当たりの保険給付費の増加が見込まれることから、予算額は、令和6年度当初予算に比べて0.9%の増となりました。

(2) 介護保険事業特別会計

要介護認定者数及びサービス利用者数の増加により、保険給付費が増加することから、予算額は、令和6年度当初予算に比べて3.7%の増となりました。

(3) 後期高齢者医療事業特別会計

被保険者数の増加に伴い、後期高齢者医療広域連合納付金が増額となるため、予算額は、令和6年度当初予算に比べて5.3%の増となりました。

V 令和7年度の主な取組み（◎新規、○拡充）

“住んでみよう・住み続けよう”

秦野みらいづくりプロジェクト「5つの誓い2022」

1 健康で安心して暮らせるプロジェクト

秦野らしい豊かな自然環境の中で、誰もが健康で生き生きと活躍し、住み慣れた地域で安心して暮らすことができるまちづくりに取り組みます。

■(1)水とみどりを育む取組みの推進

市民共有の財産である水とみどりを守り育て、生かすことにより、恵まれた自然環境と共生した秦野らしさのあるまちづくりを推進するため、公共施設のLED化や、電気自動車等の導入、里山の広葉樹の活用のほか、名水の里としての魅力を市内外に発信する「名水サミット」の開催など、秦野名水の普及啓発等の取組みを進めます。

(単位：千円)

主な取組み	事業費	左の財源内訳			
		国県支出金	地方債	その他	一般財源
○公共施設の LED 化	795, 201		714, 600		80, 601
電気自動車とハイブリット自動車の導入	6, 664		5, 600		1, 064
◎里山の広葉樹を活用した学習機の天板の導入	1, 320				1, 320
◎名水サミットの開催（市制施行70周年記念）	15, 708			8, 000	7, 708

■(2)人生100年時代の健康長寿に向けた取組みの推進

人生100年時代を心身共に健康で安心して暮らせるよう、地域医療の充実・強化を図りながら健康長寿に向けた取組みを推進するため、帯状疱疹ワクチンの予防接種への助成を開始し、高齢者の発症又は重症化の予防を図るとともに、休日・夜間における診療体制を維持するため、医師会等と連携し、老朽化している休日夜間急患診療所の建替えに向けた基礎調査などの取組みを進めます。

(単位：千円)

主な取組み	事業費	左の財源内訳			
		国県支出金	地方債	その他	一般財源
フレイル予防や生活習慣病の重症化予防対策の強化	8, 110				8, 110
◎帯状疱疹ワクチン接種への助成の実施	75, 437				75, 437
◎休日夜間急患診療所の建替えに向けた基礎調査の実施	15, 330				15, 330

■ (3) 生きがいを持って安心して暮らせるまちづくりの推進

誰もが住み慣れた地域で、生きがいを持ちながら安心して暮らせるよう、地域における人と人とのつながりを大切し、互いに助け合い、共に支えあうまちづくりを推進するため、保健福祉センターにおいて、地域福祉及び子育ての拠点とするための相談支援環境の充実を図る取組みなどを進めます。

(単位：千円)

主な取組み	事業費	左の財源内訳			
		国県支出金	地方債	その他	一般財源
シルバー人材センターによる高齢者への就労相談等	32,767	18,922		7,538	6,307
◎保健福祉センターにおける相談支援環境の充実	13,097				13,097
障害者の就労・地域生活の支援等の実施	60,608	6,444			54,164
生活困窮者等への支援による自立の促進	50,518	31,220			19,298

■ (4) 災害や犯罪に強いふるさとづくりの推進

市民の生命や財産を守り、安全・安心な暮らしの実現に向け、市民、事業者、行政が一体となった地域力や都市の安全性を強化する取組みを推進するため、水道・下水道施設等の耐震化を進めていくとともに、災害の未然防止と早期復旧を目的とした既成宅地防災工事補助金制度の拡充、防災行政無線設備の更新、文化会館特定天井の改修工事等の取組みを進めます。

(単位：千円)

主な取組み	事業費	左の財源内訳			
		国県支出金	地方債	その他	一般財源
○第一次避難所・福祉避難所の充実	13,579	6,771			6,808
○防災行政無線設備の更新及び機能拡充	58,500	10,000	48,500		
◎文化会館及び保健福祉センターの特定天井の改修工事及び実施設計	928,246	14,587	784,500		129,159
○既成宅地防災工事補助金制度の拡充	2,000				2,000
河川・水路の点検・パトロールの強化	1,500				1,500
水道・下水道施設の耐震化の推進【R6 補正予算を含む】 ※水道事業会計、公共下水道事業会計	1,504,346	93,950	1,327,900		82,496
橋りょうの耐震化の推進	156,900	64,500	82,700		9,700
防犯カメラ設置の推進	35,044				35,044

2 未来を拓く子育て・教育プロジェクト

結婚・妊娠・出産・育児への切れ目のない支援を行い、安心して子育てできる環境を整備するとともに、教育水準の改善・向上や中学校給食の完全実施を中心とした取組みにより、秦野の未来を担う子どもたちの生きる力を育む教育環境づくりに取り組みます。

■(1) 安心して妊娠・出産できる環境づくりの推進

周産期医療及び保健体制の整備・充実などにより、安心して妊娠・出産ができる環境づくりを推進するため、1か月児の健康診査における費用負担の軽減や、小児二次救急医療の充実に向けた秦野赤十字病院への支援などの取組みを進めます。

(単位：千円)

主な取組み	事業費	左の財源内訳			
		国県支出金	地方債	その他	一般財源
○こども家庭センターにおける支援体制の強化	58,501	24,551		539	33,411
◎1か月児の健康診査における費用負担の軽減等	1,871	935			936
◎小児二次救急医療の充実に向けた秦野赤十字病院への支援	6,398				6,398

■(2) 秦野で子育てして良かったと思える環境づくりの推進

結婚から育児までの切れ目のない支援により、地域で安心して子育てができる環境づくりを推進するため、引き続き、保育所等や小・中学校の給食食材に対する物価上昇相当額の支援を行うほか、放課後児童ホームへの入退室管理システムの導入、医療的ケア児等への支援の充実、結婚に伴う新生活への経済的支援等の取組みを進めます。

(単位：千円)

主な取組み	事業費	左の財源内訳			
		国県支出金	地方債	その他	一般財源
○保育所等や小・中学校の給食食材高騰への支援	131,932	131,932			
◎放課後児童ホームへの入退室管理システムの導入	6,373	2,123	2,123		2,127
◎医療的ケア児等への支援	9,571	2,522			7,049
ひとり親家庭の自立と生活の安定に向けた支援	29,592	23,178			6,414
◎結婚に伴う新生活への経済的支援等	27,000	22,223		40	4,737

■ (3) 次代を担う「はだのっ子」の確かな学力向上施策の推進

子どもたちの新たな学びのスタイルを構築するとともに、次世代の教育を見据えた環境整備により、「はだのっ子」の確かな学力向上に向けた取組みを推進するため、寺子屋方式による放課後学習支援実施校の拡大、読解力向上ワークシートの導入による学力向上の取組みや、学校水泳指導の民間委託の実証事業、公立幼稚園における未就園児交流の拡充などの取組みを進めます。

(単位：千円)

主な取組み	事業費	左の財源内訳			
		国県支出金	地方債	その他	一般財源
○寺子屋方式の放課後学習支援実施校の拡大	2,058	1,085			973
◎読解力向上ワークシートの導入	1,557				1,557
◎学校水泳指導業務の民間スイミングクラブへの委託実証事業の実施	2,002	2,002			
○特別支援コーディネーターによるインクルーシブ教育の強化	1,290	430			860
乳幼児教育センターを拠点とした園小接続カリキュラムの運用等	1,375				1,375
○プレ保育の試行的実施による未就園児交流の拡充	60				60

■ (4) 市民総ぐるみによる学校給食の推進

商業・農畜産業などの地場産業との連携による地産地消や地域に根ざした食育の推進により、市民総ぐるみによる学校給食の取組みを進めます。

(単位：千円)

主な取組み	事業費	左の財源内訳			
		国県支出金	地方債	その他	一般財源
地場産食材の調達等による地産地消の推進	601,549			597,847	3,702

3 小田急線4駅周辺のにぎわい創造プロジェクト

「温泉」、「大学」、「まちの中心地、文化歴史」、「表丹沢」など、小田急線4駅それぞれの魅力ある地域資源や特色を生かした、楽しい「まち歩き」の仕掛けづくりなどにより、活力あふれるのにぎわい創造に取り組めます。

■ 4 駅周辺のにぎわい創造の推進

小田急線4駅周辺のにぎわい創造では、各駅の魅力ある地域資源や特色を生かし、駅周辺市街地における「歩いて楽しい、歩いて暮らせるまちづくり」に向け、地域と連携して取組みを進めます。

<秦野駅北口周辺のにぎわい創造推進事業の本格始動>

県道705号沿道に整備する多世代交流施設の規模やレイアウト等の検討や商業・業務系施設のための事業用地の確保など、中心市街地活性化計画に基づく取組みを加速させていきます。

(単位：千円)

主な取組み	事業費	左の財源内訳			
		国県支出金	地方債	その他	一般財源
◎多世代交流施設の整備に向けた施設レイアウト等の検討及び事業用地の確保等	277,851	110,427	120,300		47,124
◎商業・業務系施設の立地に向けた事業用地の確保等	91,142				91,142
◎秦野駅北口ペDESTリアンデッキのカラーLED化	58,966		53,000		5,966

<各駅におけるのにぎわい創造の推進>

各駅において、のにぎわい創造検討懇話会からの提案をもとに、のにぎわいと交流の機会を創出する取組みを進めるとともに、商業者等による「OMOTANコイン」を活用した主体的な販売促進の取組みを強力に後押しし、域内消費の拡大につなげていきます。

(単位：千円)

主な取組み	事業費	左の財源内訳			
		国県支出金	地方債	その他	一般財源
○のにぎわい創造事業委託の拡充	4,100				4,100
○電子地域通貨「OMOTANコイン」の活用促進	86,502	23,657		27,077	35,768
※うち商業者等が行う販売促進事業への支援	(11,472)				(11,472)

■ 各駅間を結ぶ人の流れを生み出す取組み

<弘法山公園（秦野駅、東海大学前駅、鶴巻温泉駅）>

3駅をつなぐ観光拠点となる弘法山公園について、ガイドブックの作成やインフルエンサーを活用した広報宣伝、イベントの実施により、さらなる誘客を図ります。

（単位：千円）

主な取組み	事業費	左の財源内訳			
		国県支出金	地方債	その他	一般財源
○ガイドブックの作成	1,961	980			981
○インフルエンサーを活用した広報宣伝	495	247			248
◎弘法山公園の環境整備	1,263	631			632

<渋沢丘陵周辺（秦野駅、渋沢駅）>

2駅をつなぐ渋沢丘陵においては、震生湖の太鼓橋の完成に合わせ、新たな名称を発表します。また、渋沢丘陵一帯の魅力を引き出すため、公民連携による「はだのスポーツビレッジ」の進入路の整備を進めるとともに、地域活性化につなげていくための「渋沢丘陵周辺土地利用構想(仮称)」を策定します。

（単位：千円）

主な取組み	事業費	左の財源内訳			
		国県支出金	地方債	その他	一般財源
震生湖太鼓橋の架替え及び新たな名称の発表【繰越明許費】	96,930		83,000		13,930
◎はだのスポーツビレッジの周辺道路の整備	73,167		43,800		29,367
◎渋沢丘陵周辺の土地利用構想の策定	10,437				10,437

■ 文化財を生かしたにぎわい創造の推進

はだの歴史博物館において、市制施行70周年を記念し、デジタルミュージアムとして整備することで、文化財の普及啓発及び歴史・文化の拠点として、本市の魅力を広く発信していきます。

（単位：千円）

主な取組み	事業費	左の財源内訳			
		国県支出金	地方債	その他	一般財源
はだの歴史博物館におけるデジタルミュージアムの整備（市制施行70周年記念）	8,068	3,973		122	3,973

4 新東名・246バイパスの最大活用プロジェクト

新東名高速道路の開通を本市発展の絶好の機会と捉え、産業・観光振興の両面から最大活用を図るとともに、国道246号バイパスの早期全線事業化・整備の促進に取り組みます。

■(1) 表丹沢魅力づくり構想の推進

表丹沢における農林業、観光、文化、歴史、スポーツなど、広範な分野の地域資源を磨き、つなげ、新たに触れる機会を増やし、本物の魅力を見つけ出せる表丹沢とすることにより、交流人口や関係人口の増加を図り、地域活性化を推進するため、構想の東側、中央、西側のエリアにおいて、本市の魅力を向上させる取組みを進めます。

(単位：千円)

主な取組み	事業費	左の財源内訳			
		国県支出金	地方債	その他	一般財源
◎菜の花台園地の環境整備	6,720			4,089	2,631
◎羽根森林資源活用拠点（仮称） における検討会の設置等	312				312
◎秦野丹沢野外彫刻展の実施及び 選定する彫刻の設置	17,592	2,126		15,300	166
◎「表丹沢魅力づくり構想」の更 新	3,344				3,344

■ (2) 地域特性を生かした企業誘致の推進

新市街地ゾーンにおいて、新東名高速道路等のネットワークや地域特性を生かした新たな雇用の創出につながる企業誘致を推進するための土地利用などの取組みを進めます。

(単位：千円)

主な取組み	事業費	左の財源内訳			
		国県支出金	地方債	その他	一般財源
秦野市戸川土地区画整理組合への支援	150,000		26,200		123,800
秦野中井インターチェンジ南土地区画整理組合への支援	53,140		200		52,940

■ (3) 新たな人の流れを支えるネットワーク形成の推進

秦野丹沢スマートインターチェンジから市街地へのアクセス性を高めるなど、新東名高速道路開通に伴う新たな人の流れを支えるネットワークの形成を推進するため、都市計画道路菩提横野線及び並行する矢坪沢水路の整備などの取組みを着実に進めます。

(単位：千円)

主な取組み	事業費	左の財源内訳			
		国県支出金	地方債	その他	一般財源
都市計画道路菩提横野線の整備	649,552	286,000	316,700		46,852
矢坪沢水路の整備	1,309,100		1,309,100		

5 新たな日常創造プロジェクト

スマート自治体への転換やデジタル化を推進し、新たな日常の創造に取り組めます。

■(1) デジタル化の推進

あらゆる市役所業務での積極的なICTの活用により、スマート自治体への転換やデジタル化を推進するため、キャッシュレス決済が可能となる窓口の拡充や、電子母子健康手帳への妊娠届の事前オンライン提出機能の導入など、市民の利便性の向上に取り組むほか、マイナンバーカードの普及促進や自治会のICT化に努めます。

また、住民基本台帳等を管理する基幹系システムの標準化・共通化を進め、一部のシステムを除き、新たなシステムによる運用を開始します。

(単位：千円)

主な取組み	事業費	左の財源内訳			
		国県支出金	地方債	その他	一般財源
○キャッシュレス決済が可能な窓口の拡充	12,198	5,959		4,710	1,529
◎電子母子健康手帳への機能拡充	2,324	1,161			1,163
マイナンバーカードの普及促進	89,003	88,025			978
○機能拡充される自治会SNS「いちのいち」の普及促進	1,650				1,650
◎基幹系システムの標準化・共通化への対応	800,020			799,454	566

横断プロジェクト「移住・定住活性化プロジェクト」

「住みたい」、「働きたい」、「何度でも行ってみたい」につながる「移住・定住活性化プロジェクト」を進めることで、「関係人口」を創出・拡大させ、地域経済の活性化を図るとともに、移住・定住人口の増加につなげます。

■(1)移住・定住人口の増加につなげる取組みの推進

「関係人口」を創出・拡大させ、地域経済の活性化を図るとともに、移住・定住人口の増加につなげるため、住宅購入費の一部を補助する「はだの丹沢ライフ応援事業」について、新たに親世帯との近居・同居に対する補助メニューを加え、名称を「はだのOMOTANライフ応援事業」に改め、制度のリニューアルを図ります。

(単位：千円)

主な取組み	事業費	左の財源内訳			
		国県支出金	地方債	その他	一般財源
◎はだのOMOTANライフ応援事業の実施	131,800	17,793			114,007

総合計画前期基本計画（令和３年度～令和７年度） ５つの「基本目標」

※ 秦野みらいプロジェクトの取組みを除く

目標１ 誰もが健康で共に支えあうまちづくり

【健康・福祉・子育て】

(単位：千円)

主な取組み	事業費	左の財源内訳			
		国県支出金	地方債	その他	一般財源
◎働く世代の健康増進に向けた職域ネットワークの構築	81				81
◎第１０期高齢者保健福祉計画・介護保険事業計画の策定に向けたニーズ調査の実施	3,982				3,982
民間保育所等における人員配置への支援	87,379			87,379	
民間保育所等の施設整備等への支援	50,989	38,321	9,900		2,768

目標２ 生涯にわたり豊かな心と健やかな体を育むまちづくり

【教育・生涯学習・文化芸術・平和・スポーツ】

(単位：千円)

主な取組み	事業費	左の財源内訳			
		国県支出金	地方債	その他	一般財源
◎報徳サミットの開催（市制施行７０周年記念）	11,667			5,756	5,911
◎大根地区における学校整備構想の策定	9,574				9,574
学習用端末の更新【債務負担行為】	65,938				65,938
◎本町小学校屋内運動場の床の改修等、学校施設の適切な修繕	48,235	7,190	29,800		11,245
南公民館の建替えに向けた検討・調査	2,629				2,629
◎元メジャーリーガーによる子ども向け野球体験など、スポーツイベントの開催（市制施行７０周年記念）	10,512			9,170	1,342

目標３ 名水の里の豊かな自然と共生し安全・安心に暮らせるまちづくり
【環境・農業・林業・安全・安心・上下水道】

(単位：千円)

主な取組み	事業費	左の財源内訳			
		国県支出金	地方債	その他	一般財源
◎プラスチック一括回収の毎週収集化	72,450				72,450
鳥獣被害対策の実施	13,836	4,844			8,992
消防車両の更新	211,960		196,100		15,860
秦野市伊勢原市共同消防指令センターの運用	18,421			7,122	11,299
消防団車庫待機室の建替え等	52,317		51,900		417
自転車ヘルメット購入への補助	2,600				2,600
消費生活の支援、市民相談の充実	26,520	2,845			23,675
犯罪被害者への支援	3,188				3,188

目標４ 住みたくなる訪れたくなるにぎわい・活力あるまちづくり
【都市整備・交通・観光振興・工業振興・商業振興・住環境】

(単位：千円)

主な取組み	事業費	左の財源内訳			
		国県支出金	地方債	その他	一般財源
今泉地区の土地区画整理事業の着実な推進	627,628	112,662	220,700	1,160	293,106
◎南が丘公園の東屋等の改修	27,560	13,000	11,700	1,560	1,300
乗合タクシー等の運行支援	14,833				14,833
◎中小企業を対象とした合同入社式の開催	685			500	185
◎「商工振興基本計画（仮称）」の策定	9,130				9,130

目標５ 市民と行政が共に力を合わせて創るまちづくり

【地域運営・行財政運営】

(単位：千円)

主な取組み	事業費	左の財源内訳			
		国県支出金	地方債	その他	一般財源
地域コミュニティによるまちづくりの推進（自治会、まちづくり委員会への支援）	50,907			4,297	46,610
○市制施行70周年に合わせた広報活動による魅力発信	11,990				11,990
人権相談、女性相談体制の充実	3,428	1,090			2,338
はだの行政サービス改革基本方針等の推進	624				624
ふるさと寄附金の返礼品の充実等	199,904				199,904